

第 18 回 那賀川源流碑開き（那賀川河川事務所）

那賀川源流は「那賀川アフターフォーラム」のメンバーらによって、平成 17 年に剣山山系「次郎笈（じろうぎゅう）」を望む徳島県那賀郡那賀町木頭北川に定められ、同年、源流碑、源流モニュメントが設置されました。

この地において、令和 7 年 5 月 10 日（土）に「那賀川アフターフォーラム」主催、「ゆきかう那賀川推進会議」共催による「那賀川源流碑開き」が開催されました。



那賀川源流碑



源流碑開き式

「那賀川源流碑開き」は那賀川流域におけるこの 1 年間の安全を祈願するとともに、上下流連携の促進を図るため、源流が特定された翌年の平成 18 年に始まり、今回で 18 回目を数えます。

当日は、曇り空でやや肌寒い天候でしたが、雨が降ることもなく、約 100 名の参加者が集まりました。



集合写真

スーパー林道沿いに設置された源流碑の前で、「源流碑開き式」を実施し、山と川の神に、今年一年、洪水や渇水がないように、そして流域の無災害と安全を祈願しました。

来賓として参加した、橋本浩志那賀町長が祝辞を述べ、源流碑の前で記念撮影を行いました。

その後、上下流交流会では、北川誠純那賀川河川事務所長の挨拶の後、湯城豊勝阿南高専名誉教授から源流を探し、決定した経緯の話がありました。また、那賀川アフターフォーラムの中村貴志氏から上下流交流会の活動目的と活動内容について話がありました。続いて、参加者全員で源流碑周辺の清掃活動を行いました。



事務所長挨拶



上下流交流会



清掃活動

昼食後、参加者は源流のある地点まで歩いていきました。源流までの道中は、通路付近に生えている木の種類をネームプレートで確認し、普段あまり触れることがない草や花などの自然を感じながら歩くことができました。

源流に到達すると、源流の水の簡易水質調査 (PH、COD) を実施し、源流の水は、中性で綺麗な水という結果が出ました。



源流に向う参加者



源流での簡易水質試験

那賀川河川事務所では、今後とも流域の活性化に向けて、地域の取り組みや上下流の連携・交流の促進を支援していきたいと思ひます。



源流モニュメント